

全力一心

令和2年5月19日(火)
文責 校長 外山 保宏

新型コロナウイルス感染防止対策

子どもたちが「安心して学校に登校する」「日常生活で感染を防止する力を身に付ける」ために次のような取組を進めていますので、お知らせいたします。

【その1】 新型コロナウイルス感染防止に関する授業を行います

1年生から6年生まで全ての学級で行います。学年の実態に応じて「現段階での正しい知識と大切な行動」を学習します。

授業のポイントは、次の3点です。

- ①感染の要因「飛沫感染や接触感染」
- ②感染防止の対策「3つの密と手洗いや消毒」
- ③正しい情報理解「差別や偏見」

1年2組では、保健室の先生も加わって授業を行いました。手の洗い方は、指先から手首まで30秒かけて洗う方法を学びました。



【その2】 ソーシャルディスタンスを意識して生活する環境を整えます

環境整備のポイントは、次の3点です。

- ①教室の机配置「可能な限り間隔を空ける」
- ②廊下「1.5mの間隔を空けて歩行する」
- ③図書室、トイレ「1.5mの間隔を空けて待つ」

子どもたちはすぐに密接します。友達とくっついて廊下を歩くので、廊下に1.5m間隔でラインテープを張りました。トイレや図書室も混雑しないように足形のポイントで待つようにします。



【その3】 学校行事を中止します。授業の仕方を工夫します。

これまでも文書でお伝えしましたが、当面の間（現段階では1学期の間）様々な活動を中止しています。水泳指導（プールの使用）は、飛沫が多いことや活動範囲が限定的で密接すること（特に低学年）、更衣室の問題等を踏まえ実施を見送っています。また、各教科の指導についても下記のとおり対策をとります。

- ①音楽「歌唱は、マスクを着用して距離をとって短時間で行う。器楽演奏はしない。」
- ②体育「原則運動場で実施し、児童同士で接触する運動はしない。体育館では換気をしっかり。」
- ③家庭「調理実習は、当面の間実施しない」
- ④その他「話し合い活動は少人数で。物の受け渡しをする活動は禁止。備品使用時は消毒する。」

子どもたちができるだけ早く「新しい生活様式」に慣れ、実践できるようになってほしいと考えています。保護者の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。